



ホームページ http://www.hokkyodai.ac.jp/edu_center_remoteplace/
メールアドレス kus-hekiken@j.hokkyodai.ac.jp
☎ 0154-44-3291 FAX 0154-44-3292

1. 日本教育大学協会全国研究集会（於:岡山大学） 【へき地・小規模校教育分科会】で4件(7名)の北海道教育 大学関係者が報告します!

令和元年10月5日の日本教育大学協会全国研究集会（岡山大学）では、今年初めて「へき地・小規模校教育分科会」が設置されます。この分科会には、へき地・小規模校教育に関する多くの発表申込みがありました。日本教育大学協会へき地・小規模校教育部門としても、呼びかけさせて頂きましたが、全国の多くの先生方が応えて頂きました。北海道教育大学関係者からは4件（7名）、全国から12件の併せて16件の申込みがありました。

北海道教育大学からの申込みは以下のとおりです。

- ★「**極小規模校の複式教育で発生する「指導方法上の特性」の検討**」
函館校 ~~教職大学院~~ 阿部 二郎・教職大学院 小松 一保
- ★「**へき地・小規模校と大学の連携のあり方～K小学校への相模の出前授業の実践から**」
旭川校 小出 高義・釧路校 越川 茂樹
- ★「**へき地校体験実習参加学生へのアンケートから読み取るへき地に対する印象**」
旭川校 芳賀 均・旭川校 田中 和敏
- ★「**日本におけるへき地・複式・小規模校研究の変遷と論点整理**」
(ポスターセッションへ変更して頂きました)
釧路校 川前 あゆみ

また北海道教育大学以外の大学の報告者は、以下のとおりです。

岩手大学	阿部真一先生	大阪教育大学	島崎英夫先生
千葉大学	本田勝久先生	和歌山大学	村瀬浩二先生
東京学芸大学	鉄矢悦朗先生	鳴門教育大学	前田洋一先生
信州大学	伏木久始先生	愛媛大学	鶴原進先生
信州大学	森下孟先生	宮崎大学	遠藤宏美先生
岐阜大学	石川英志先生	鹿児島大学	奥山茂樹先生

2. 『令和元年度第1回へき地・小規模校教育 推進フォーラム』を開催します。

テーマ：へき地・小規模校の教員の育成と大学・学校現場の役割

- 主催 北海道教育大学 ■後援 北海道教育委員会（予定）
- 協力大学 長崎大学
- 日時 令和元年8月28日(水)
13:00～17:30
- 会場 北海道教育大学事務局第1会議室
札幌市北区あいの里5条3丁目1-3



離島のへき地校がある長崎市池島

◇総合司会 北海道教育大学函館校教授・函館校運営委員代表 根本 直樹 ~~先生~~

- I. 開催挨拶 北海道教育大学学長 蛇穴 治夫
- II. 大学教育実践紹介
★「へき地・小規模校教育研究センターと連動した教員養成の実践」
北海道教育大学釧路校 キャンパス長 浅利 祐一
- III. シンポジウム
★「長崎県と北海道における大学・教育委員会のへき地の人材育成の取り組みと可能性」

へき地には、大きく分けて内陸型と離島型の二つがある。“離島型へき地の典型”としては離島が最も多い長崎県があり、“内陸型へき地の典型”としては広大な北海道がある。この二つはへき地の地域条件などによって、教員養成のあり方や研修のあり方もそれぞれ特徴的な内容を有している。今回はこの二つの典型的なへき地を有する長崎県と北海道を比較しながら、双方の良さを学び合うことを目的としている。

それぞれの地域では、教員を送り出す教員養成系大学と現場で実践的な資質向上を進める教育委員会・学校が連携しながら教師教育・研修を進めている。この双方の立場からのへき地教育実践の取り組みと連携のあり方をとらえたい。



長崎大学附属小学校複式教室の様子

◇ シンポジウム司会

北海道教育大学釧路校教授・釧路校センター運営委員代表 境 智洋 先生 *HW*

◇ 発表者

- (1) 離島教育に対応した長崎大学地域教育総合支援センターと教員養成・研修の役割
長崎大学副学長・地域教育総合支援センター長 中村 典生 先生
- (2) 離島教育に対応した長崎県教員研修と人事制度の取り組み
長崎大学教育学研究科教授・前長崎県教育センター所長 長谷川 哲朗 先生
- (3) 北海道教育大学の全学的へき地教育の推進と教職意欲向上の取り組み
北海道教育大学旭川校教授・旭川校センター運営委員代表 坂井 誠亮 先生 *HW*
北海道教育大学旭川校講師・旭川校センター運営委員 芳賀 均 先生 *HW*
- (4) 北海道の広大なへき地を対象にした教員の資質向上策と教員研修制度
北海道立教育研究所所長 北村 善春 先生
- (5) ご講評 文部科学省総合教育政策局教育人材政策課
教員養成企画室室長補佐 金 郁夫 様

V. 閉会挨拶

北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センター副センター長 川前 あゆみ

【常設展示】北海道教育大学のへき地教育実践の映像とポスター

- 札幌校・旭川校・釧路校の各へき地校体験実習の学びと成果を紹介します。
- 北海道教育大学へき地教育実習映像を紹介します。

企画主担当 北海道教育大学学務部地域連携推進室



離島の池島小学校の入り口



離島の池島小学校・中学校の校舎全景
昔は大きな学校でした



離島の学校の双方向遠隔システム



離島での少人数指導

3. 全国教育研究所連盟総会と全国的な研修の傾向

北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センターは、今年度より全国教育研究所連盟に加入しました。6月5日徳島で全国総会が開催され、全国から170名が参加しました。北海道教育大学からは、玉井康之センター長が参加しました。北海道からは、北海道立教育研究所の北村善春所長や札幌市教育センター長などが参加しました。

総会では、各都道府県のエデュリサーチセンターの研修活動の実践が報告され、それらを基に研修の在り方・内容等について意見が交わされました。へき地・小規模校教育研究センターも、都道府県や市町村からの研修依頼も増えて来ており、今後求められる研修に対応していくためにどのような体制を作っていくかを検討していく必要があります。

また全国の報告の中では、様々な教育実践や研修活動も報告されていましたが、その中の新しい方向として、ICTを活用した教育活動報告、双方向遠隔授業の報告、eミーティング、電子黒板を活用した授業実践など、ICTに関するものが多くありました。全国的にICTの活用・双方向遠隔授業などが課題となっているようです。北海道教育大学でもすでに5キャンパスの双方向授業や双方向遠隔研修等を実施していますが、広大な北海道の中でこのようなことも課題となっていくかもしれません。



全国教育研究所連盟総会の様子

4. 令和元年度へき地・小規模校教育研究センター構成員の紹介

今年度から新たにセンター員として、釧路校の棚澤実先生、へき地教育アドバイザーとして札幌校の武岡和廣先生が就任されました。よろしくお願いいたします。

令和元年5月1日現在

職名等	氏名	所属
センター長	玉井 康之	
副センター長	川前 あゆみ	釧路校
センター員	○池田 考司	札幌校
	今 尚之	
	◎前田 賢次	
	○渥美 伸彦	
	勝本 敦洋	
	小出 高義	旭川校
	◎坂井 誠亮	
	芳賀 均	
	水上 丈実	
	○阿部 二郎	函館校
五十嵐 靖夫		
石井 洋		
◎根本 直樹		

◎キャンパス代表、○キャンパス副代表

職名等	氏名	所属
センター員	小瀧 陸司	
	棚澤 実	
	○越川 茂樹	釧路校
	◎境 智洋	
	戸田 竜也	
	中川 雅仁	
	半澤 礼之	
	森 健一郎	
	◎能條 歩	岩見沢校
へき地教育アドバイザー	武岡 和廣	札幌校
	田中 和敏	旭川校
キャンパス長	吉田 享	釧路校
	浅利 祐一	釧路校
担当事務	堀北 昌宏	地域連携推進室
	鹿嶋 利幸	釧路校室
	白川 聡美	釧路校室 総務G